

オープンデータと 地域振興

話題提供者 満田 成紀

(システム工学部准教授)

情報技術を使った地域振興を促進するために、総務省が進めるオープンデータ戦略が注目されています。オープンデータとは、自治体等が所有する公共データを公開し、住民や企業が自由に使えるようにしたものです。行政と住民と企業とが同じオープンデータを共有することで、その地域の課題を共有し、それぞれの立場で解決を図ることができるようになります。

今回は、実際に様々な自治体が提供しているオープンデータを見ながら、その利用価値を検討するとともに、オープンデータを使って地域住民等が作ったアプリや、最近盛り上がりを見せている住民提供のオープンデータを紹介しながら、地域振興において期待されているポイントをお話しします。

参加無料
申込不要

日時 平成27年 11月18日 水 19:00 ~ 20:30

場所 岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

問合せ 和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分

駐車場有 (平日終日無料)



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員等が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

今後の開催予定

回	日時	テーマ（予定）	話題提供者（敬称略）
78	12月16日（水）	思春期の心との向かい方	則定 百合子 （教育学部准教授）
79	1月20日（水）	憲法判例から見る日本国憲法の現状（仮）	森口 佳樹 （副学長・経済学部教授）
80	3月16日（水）	ワイドショーより面白い幕末明治の浮世絵	菅原 真弓 （「教養の森」センター准教授）

※2月と8月はお休みです。

第75回「都市の情景－文学にみる格差問題と労働－」

のアンケートより

- ◇ とても興味深く拝聴させて頂きました。今回取り上げられた作家の本をさっそく全て読んでみようと思いました。（40代・女）
- ◇ 文学作品の書かれた時代の社会経済情勢を研究しながら作品を読むことで、理解が生まれてくると考えました。（60代・男）
- ◇ 大阪の街についての新しい発見がありました。ありがとうございました。（50代・男）
- ◇ 自分自身の事前の予想とは結構違った、わりと現代的な明るさの中から、やや暗い部分が描かれた小説を基調に進められたのが、意外と触発された気がしましたが、何となくまだ消化されていない気がしました。（40代・男）

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・ **大学の授業を体験**できたみたいでとても良かった。（10代・女性）
- ・ すごくわかりやすく、**今の自分が知りたいテーマ**だった。（30代・女性）
- ・ **質疑応答の時間**があるのが良い。（60代・男性）
- ・ 終了後の**自由参加の懇親会**が楽しい。（60代・男性）

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel & Fax】072-433-0875

【URL】<http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>



🔍 岸和田サテライト

検索